

基本政策 8の施策体系

(基本目標 4) 自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します

基本政策8 四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築

【目標像】

- 社会資本が良好に機能し、安全・安心な市民生活や社会活動が営まれています。
- まちづくりの担い手が力を発揮し、雪対策や魅力ある景観づくりなど、四季を通じて快適に暮らせる住環境が形成されています。

【成果指標】

指 標	基準値	目標値(H31)	目標値(H35)	目標値(H39)
快適に生活できる環境にあると感じている市民の割合	38.6% (H27)	42%	—	49%
心地良い景観だと感じている市民の割合	37.4% (H27)	42%	—	50%
環境基準達成度	11/14 項目 (H26)	14/14 項目	—	14/14 項目

施策1 市民生活を支える都市機能の維持

展開施策1 都市基盤の整備・保全

(評価指標)

- ・ 市道改良率
- ・ 都市計画道路整備率
- ・ 公園施設の更新割合
- ・ 河川管理施設における対策が必要な箇所数
- ・ 公園や遊び場の整備状況が良いと感じている市民の割合

展開施策2 水道水の安定供給

(評価指標)

- ・ 水道管の耐震化率
- ・ 水質基準の適合率

施策2 暮らしやすい都市環境の充実

展開施策1 安定した除排雪体制の確保

(評価指標)

- ・ 除排雪が良いと感じている市民の割合
- ・ 地域除雪活動に取り組む組織数

展開施策2 快適な住環境と良好なまち並みづくりの推進

(評価指標)

- ・ 自ら居住する住宅の住み心地が悪いと感じている市民の割合

展開施策3 安全な市民の暮らしの確保

(評価指標)

- ・ 建築物の耐震化率
- ・ 適正に管理されていない空き家の数
- ・ 吹付アスベスト除去等要対策棟数
- ・ 車や工場などの騒音や振動について良好といる市民の割合
- ・ 公園や遊び場の整備状況が良いと感じている市民の割合
- ・ 自ら居住する住宅の住み心地が悪いと感じている市民の割合

展開施策名	8-1-1 都市基盤の整備・保全
-------	-------------------------

1 総合計画の位置付け

基本目標	4	自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します
基本政策	8	四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築
施策	1	市民生活を支える都市機能の維持

2 展開施策の概要

将来にわたり市民の暮らしを支え続けることができる都市の構築のため、道路や公園など、社会資本の計画的かつ効率的な整備・保全を推進します。

3 成果指標

成果指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
快適に生活できる環境にあると感じている市民の割合	%	38.6 (H27)	38.6 (H27)				91.9%	42	49
心地良い景観だと感じている市民の割合	%	37.4 (H27)	37.4 (H27)				89.0%	42	50
環境基準達成度	項目	11/14 (H26)	13/14 (H27)				92.9%	14/14	14/14

4 評価指標

評価指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
1 市道改良率	%	71.0 (H26)	71.9 (H27)				94.2%	76.3	—
2 都市計画道路整備率	%	63.7 (H26)	64.1 (H27)				97.6%	65.7	—
3 公園施設の更新割合	%	6.7 (H26)	7.9 (H27)				54.5%	14.5	—
4 河川管理施設における対策が必要な箇所数	箇所	340 (H26)	335 (H27)				89.6%	300	—
5 公園や遊び場の整備状況が良いと感じている市民の割合	%	32.4 (H27)	32.4 (H27)				91.5%	35.4	—

5 展開施策を構成する事業等

区分	事業名等/担当部局	関連する評価指標	事業の概要				
新規	道路橋りょう整備事業 (土木部)	1	拠点機能を支える安全で快適な交通網の充実に図り、快適な市民生活の確保や歩行者の安全性・利便性を確保するため、市内の準幹線的な道路や橋りょうの整備を進める。				
重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28 2,151,500 (183,700)	H29 2,250,700 (176,470)	H30 ○	H31 ○
公約							
新規	生活道路整備事業 (土木部)	1	安全で快適な道路空間の形成とバリアフリー化を推進するため、児童や高齢者、更には障害者に配慮した生活道路や通学路等の整備を行う。				
重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28 2,000,000 (200,000)	H29 2,000,000 (200,000)	H30 ○	H31 ○
公約							
新規	側溝整備事業 (土木部)	1	生活環境の安全性・快適性を確保するため、本市に適した排水機能を有する道路構造とするための改良整備を推進する。				
重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28 1,000,000 (100,000)	H29 900,000 (90,000)	H30 ○	H31 ○
公約							

区分		事業名等/担当部局	関連する 評価指標	事業の概要				
新規	重点 公約	都市計画調査事業 (地域振興部)	2	社会経済情勢や本市の特性にふさわしい土地利用を図るため、用途地域や地区計画の見直し等により、適正な都市機能を誘導するとともに、良好な住環境の整備と円滑な経済活動を促進する。平成29年度は、居住機能や福祉・医療・商業等の都市機能の誘導を図る区域、及び誘導する都市機能、並びに区域内の立地誘導施策をまとめた立地適正化計画を策定する。				
事業費 (一般財源) [千円]				H28 13,975 (9,926)	H29 8,884 (5,434)	H30 ○	H31 ○	
新規				重点 公約	都市計画道路整備事業 (土木部)	2	総合交通体系の確立に向けた、都市内の幹線道路網の体系的整備を進めるため、地区の幹線道路や橋りよりの整備を推進する。	
事業費 (一般財源) [千円]	H28 887,300 (44,700)	H29 989,500 (50,100)	H30 ○				H31 ○	
新規	重点 公約	都市計画公園整備事業 (土木部)	3.5				市民生活に緑のうるおいを提供するため、多様な市民ニーズに対応した特徴ある公園・緑地の整備を行い、市民のレクリエーション活動等の場の充実を図るとともに、パークゴルフ場等の維持管理を地域住民と協働で行うための仕組みづくりを進める。	
事業費 (一般財源) [千円]				H28 468,700 (40,900)	H29 539,500 (72,200)	H30 ○	H31 ○	
新規				重点 公約	花咲スポーツ公園改修事業 (土木部)	3.5	スポーツ・レクリエーション環境の向上のため、花咲スポーツ公園の改修を行う。平成29年度は、スタルピン球場内野スタンドのバリアフリー化整備を行う。	
事業費 (一般財源) [千円]	H28 47,000 (8,100)	H29 97,100 (10,700)	H30 ○				H31 ○	
新規	重点 公約	河川整備事業 (土木部)	4				洪水被害を防止し、市民の生命・財産を守るため、河川及び排水路の改修・整備を行う。	
事業費 (一般財源) [千円]				H28 95,000 (9,500)	H29 95,000 (9,500)	H30 ○	H31 ○	
新規				重点 公約	運動公園整備事業 (土木部)	5	市民のスポーツ活動の場を充実し、みどり豊かで魅力ある都市空間形成のため、東光スポーツ公園の整備を行う。平成29年度は、園路広場の整備や武道館などの実施設計を行う。	
事業費 (一般財源) [千円]	H28 398,000 (53,300)	H29 325,200 (23,300)	H30 ○				H31 ○	

展開施策名	8-1-2 水道水の安定供給
-------	-----------------------

1 総合計画の位置付け

基本目標	4	自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します
基本政策	8	四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築
施策	1	市民生活を支える都市機能の維持

2 展開施策の概要

水道水の安定供給のため、水道施設の計画的な維持保全を進めながら、自然災害や事故等に対する危機管理体制の強化を図ります。

3 成果指標

成果指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
快適に生活できる環境にあると感じている市民の割合	%	38.6 (H27)	38.6 (H27)				91.9%	42	49
心地良い景観だと感じている市民の割合	%	37.4 (H27)	37.4 (H27)				89.0%	42	50
環境基準達成度	項目	11/14 (H26)	13/14 (H27)				92.9%	14/14	14/14

4 評価指標

評価指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
1 水道管の耐震化率	%	23 (H26)	24 (H27)				92.3%	26	—
2 水質基準の適合率	%	100 (H26)	100 (H28)				100.0%	100	—

5 展開施策を構成する事業等

区分	事業名等/担当部局	関連する評価指標	事業の概要				
新規 重点 公約	塩化ビニル本管の更新 (上下水道部)	1	安心で安定した給水を行うため、耐久性に優れた鑄鉄管等への布設替えを実施する。				
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 (企業会計)	H29 (企業会計)	H30	H31
						○	○
新規 重点 公約	水道事業会計負担金 (総合政策部)	2	水道事業の経営の安定化等のため、水道料金減免経費分を水道事業会計に繰り出す。				
			事業費 (一般財源) [千円]	H28	H29	H30	H31
				183,706 (183,706)	174,325 (174,325)	○	○
新規 重点 公約	水道事業会計補助金 (総合政策部)	2	安心で安定した給水を行うため、水源開発、未普及地域解消対策等に要する経費の一部を水道事業会計に繰り出す。				
			事業費 (一般財源) [千円]	H28	H29	H30	H31
				33,547 (33,547)	18,664 (18,664)	○	○
新規 重点 公約	水道事業会計出資金 (総合政策部)	2	安心で安定した給水を行うため、水源開発に要する経費の一部を水道事業会計に繰り出す。				
			事業費 (一般財源) [千円]	H28	H29	H30	H31
				2,788 (2,788)	2,245 (2,245)	○	○

区分		事業名等/担当部局	関連する 評価指標	事業の概要				
	新規	簡易水道事業特別会計 繰出金 (上下水道部)	2	上水道給水区域外の西神居・江丹別地区において、安心して安定した給水を実施するため、簡易水道事業特別会計に繰り出す。				
	重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28	H29	H30	H31
	公約			109,849 (109,849)	107,112 (107,112)	○	○	

展開施策名	8-2-1 安定した除排雪体制の確保
-------	--------------------

1 総合計画の位置付け

基本目標	4	自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します
基本政策	8	四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築
施策	2	暮らしやすい都市環境の充実

2 展開施策の概要

冬季の快適な暮らしを確保するため、親雪・利雪・克雪の取組とともに、安定した除排雪体制の確保に向けた取組を推進します。
--

3 成果指標

成果指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
快適に生活できる環境にあると感じている市民の割合	%	38.6 (H27)	38.6 (H27)				91.9%	42	49
心地良い景観だと感じている市民の割合	%	37.4 (H27)	37.4 (H27)				89.0%	42	50
環境基準達成度	項目	11/14 (H26)	13/14 (H27)				92.9%	14/14	14/14

4 評価指標

評価指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
1 除排雪が良いと感じている市民の割合	%	18.4 (H27)	18.4 (H27)				92.0%	20	—
2 地域除雪活動に取り組む組織数	組織	2 (H26)	4 (H28)				80.0%	5	—

5 展開施策を構成する事業等

区分	事業名等/担当部局	関連する評価指標	事業の概要				
新規	住宅雪対策事業 (建築部)	1	市民の冬季における快適で安全な生活を支えるため、融雪施設の設置、防雪フェンス設置、無落雪屋根への改修等に係る工事費用の一部を補助し、住宅に関する雪対策を推進する。				
重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28 20,976 (20,976)	H29 31,533 (31,533)	H30 ○	H31 ○
○ 公約							
新規	除雪事業 (土木部)	1,2	冬期間における安全・安心な道路空間を確保するため、効率的な除排雪を行うとともに、市民、企業、行政が協力する地域総合除雪体制の推進を図る。				
重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28 2,645,027 (2,565,027)	H29 2,645,027 (2,569,027)	H30 ○	H31 ○
○ 公約							
新規	雪対策事業 (土木部)	1,2	冬期間の安全・安心で快適な都市機能の確保のため、効率的な雪対策の推進や、雪に親しみ雪に強い快適な生活環境の創出を図る。				
重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28 3,649 (3,649)	H29 23,226 (23,226)	H30 ○	H31 ○
○ 公約							

展開施策名	8-2-2 快適な住環境と良好なまち並みづくりの推進
-------	-----------------------------------

1 総合計画の位置付け

基本目標	4	自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します
基本政策	8	四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築
施策	2	暮らしやすい都市環境の充実

2 展開施策の概要

潤いと安らぎのある暮らしやすい住環境の創出のため、住宅のバリアフリー化や市営住宅の供給のほか、本市の特徴を生かした景観づくりを推進します。

3 成果指標

成果指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
快適に生活できる環境にあると感じている市民の割合	%	38.6 (H27)	38.6 (H27)				91.9%	42	49
心地良い景観だと感じている市民の割合	%	37.4 (H27)	37.4 (H27)				89.0%	42	50
環境基準達成度	項目	11/14 (H26)	13/14 (H27)				92.9%	14/14	14/14

4 評価指標

評価指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
1 自ら居住する住宅の住み心地が悪いと感じている市民の割合	%	10.0 (H27)	10.0 (H27)				未達成	10%未満	—

5 展開施策を構成する事業等

区分	事業名等/担当部局	関連する評価指標	事業の概要				
新規 重点 公約	高齢化対応住宅普及促進事業 (建築部)	1	高齢者の安全安心な住環境の確保のため、バリアフリー化の住宅改修を促進するとともに、高齢者に対する的確な住宅改修を行うための人材育成や相談体制の構築を図る。				
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 36,142 (18,142)	H29 10,126 (5,126)	H30 ○	H31 ○
新規 重点 公約	住宅改修促進事業 (建築部)	1	住宅ストックの長寿命化や良質な住環境の整備などの市民が安心して住み続けられる住まいづくりを促進するため、市内の建築関係業者を利用して行う住宅改修工事費の一部を補助する。				
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 21,975 (21,975)	H29 36,968 (26,968)	H30 ○	H31 ○
新規 重点 公約	都市景観推進事業 (地域振興部)	1	本市の恵まれた自然や歴史、文化等の景観資源をいかした「旭川らしい」個性豊かな景観づくりを推進するため、建築物等の届出制度による誘導や、各種啓発事業を行う。また、「第7回旭川市景観賞」の実施について検討を行う。				
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 1,525 (1,525)	H29 970 (970)	H30 ○	H31 ○
新規 重点 公約	高齢者向け優良賃貸住宅家賃補助金 (建築部)	1	中心市街地における市民の快適な住環境を確保するため、高齢者の安全安心に配慮した高齢者向け優良賃貸住宅の家賃の一部を補助する。				
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 26,149 (13,075)	H29 26,149 (13,075)	H30 ○	H31 ○

区分		事業名等/担当部局	関連する 評価指標	事業の概要				
新規 重点 公約	市営住宅整備事業 (建築部)	1	住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃の住宅を供給するため、市営住宅を整備する。					
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 724,351 (21,140)	H29 827,678 (23,923)	H30 ○	H31 ○	
新規 重点 公約	市営住宅整備関連事業 (建築部)	1	市営住宅整備事業の円滑な推進を図るため、建替団地等の既存入居者に移転費を支払う。					
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 752 (752)	H29 7,436 (3,936)	H30 ○	H31 ○	
新規 重点 公約	市営住宅改修事業 (建築部)	1	市営住宅の長寿命化を図り、ライフサイクルコストを縮減するため、計画的な改修を行う。					
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 216,559 (213,944)	H29 583,751 (233,326)	H30 ○	H31 ○	

6 統合または廃止された事業

区分		事業名等/担当部局	関連する 評価指標	事業の概要				
新規 重点 公約	住生活基本計画改定事業 (建築部)	1	時代の変化に合わせた官民間わない住まいづくりの指針を示すため、平成27年度に実施した市民アンケート調査の結果等を踏まえ、住生活基本計画の改定を行う。					
			事業費 (一般財源) [千円]	H28 409 (409)	H29 -	H30 -	H31 -	

展開施策名	8-2-3 安全な市民の暮らしの確保
-------	---------------------------

1 総合計画の位置付け

基本目標	4	自然と共生し、安全・安心な社会を支える強靱なまちを目指します
基本政策	8	四季を通じて暮らしやすい快適な都市の構築
施策	2	暮らしやすい都市環境の充実

2 展開施策の概要

安全な市民の暮らしを確保するため、大気や水などの環境監視体制の充実を図るほか、既存建築物等の耐震化やアスベスト対策、空き家の適正管理を進めます。
--

3 成果指標

成果指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
快適に生活できる環境にあると感じている市民の割合	%	38.6 (H27)	38.6 (H27)				91.9%	42	49
心地良い景観だと感じている市民の割合	%	37.4 (H27)	37.4 (H27)				89.0%	42	50
環境基準達成度	項目	11/14 (H26)	13/14 (H27)				92.9%	14/14	14/14

4 評価指標

評価指標	単位	基準値	実績値				達成率	目標値	
			H28	H29	H30	H31		H31	H39
1 建築物の耐震化率	%	86.9 (H25)	87.1 (H27)				92.9%	93.8	—
2 適正に管理されていない空き家の数	棟	250 (H27)	279 (H28)				82.4%	230	—
3 吹付アスベスト除去等要対策棟数	棟	20 (H26)	22 (H27)				68.2%	15	—
4 車や工場などの騒音や振動について良好と感じている市民の割合	%	48.6 (H27)	48.6 (H27)				91.7%	53	—
5 公園や遊び場の整備状況が良いと感じている市民の割合	%	32.4 (H27)	32.4 (H27)				91.5%	35.4	—
6 自ら居住する住宅の住み心地が悪いと感じている市民の割合	%	10.0 (H27)	10.0 (H27)				未達成	10%未満	—

5 展開施策を構成する事業等

区分	事業名等/担当部局	関連する評価指標	事業の概要				
新規	建築物耐震改修促進事業 (建築部)	1.6	建築物の耐震化を促進し、地震の被害から市民の生命や財産を守るため、住宅の耐震診断等に要する費用の一部を補助する。				
重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28 1,388 (563)	H29 1,388 (563)	H30 ○	H31 ○
公約							
新規	空き家等総合対策事業 (建築部)	2.6	適正な管理がされていない空き家等に関する問題を早期に解決するとともに、空き家等が管理されなくなることを未然に防止するため、相談窓口の設置、不良空き家住宅の除却費の一部補助、緊急安全措置などを行う。				
重点			事業費 (一般財源) [千円]	H28 3,159 (1,121)	H29 3,159 (1,121)	H30 ○	H31 ○
公約							

区分		事業名等/担当部局	関連する 評価指標	事業の概要				
新規	重点 公約	建築物安全推進事業補助金 (建築部)	3	市民の安全な生活環境を確保するため、アスベストの分析調査に要する費用や除去等に要する費用の一部を補助する。				
事業費 (一般財源) [千円]				H28 3,000 (1,200)	H29 1,800 (600)	H30 ○	H31 ○	
新規	重点 公約	公害監視測定事業 (環境部)	4	市民の快適で安全な生活環境の維持保全を図るため、公害関係法令に基づく、大気汚染、公共用水域の水質汚濁、騒音・振動、悪臭、ダイオキシン及び土壤汚染に関する環境監視測定及び公害苦情処理を実施する。				
事業費 (一般財源) [千円]				H28 31,398 (31,139)	H29 27,806 (27,547)	H30 ○	H31 ○	
新規	重点 公約	旭川運転所環境観測施設管理事業 (地域振興部)	4	永山地区に移転したJR旭川運転所が周辺地域に与える環境影響を調査するため、騒音や大気質を観測し、その結果検証を行う。				
事業費 (一般財源) [千円]				H28 5,012 (5,012)	H29 4,975 (4,975)	H30 ○	H31 ○	
新規	重点 公約	公園危険木管理調査事業 (土木部)	5	公園利用者の安全確保を図るため、老朽・病害木等の調査を行い、危険な樹木の伐採処理を行う。				
事業費 (一般財源) [千円]				H28 8,000 (8,000)	H29 7,000 (7,000)	H30 ○	H31 ○	
新規	重点 公約	鳥獣対策事業 (環境部)	6	自然との共生を図りながら市民の安全な生活環境を確保するため、市街地に出没するヒグマやエゾシカ、繁殖期のカラスなど、市民と軋轢を生じる野生鳥獣について、被害防止に必要な措置を行う。				
事業費 (一般財源) [千円]				H28 1,604 (1,604)	H29 1,578 (1,578)	H30 ○	H31 ○	
新規	重点 公約	宅地耐震化推進事業 (地域振興部)	6	市民の安全な生活環境を確保するため、「大規模盛土造成地」の有無や状況等を調査した上で、マップを作成し、情報提供をする。 平成29年度は、抽出された造成地の危険度評価・対策優先度判定等を実施する。				
事業費 (一般財源) [千円]				H28 6,276 (4,276)	H29 6,206 (4,146)	H30 ○	H31 ○	